

令和7年度 学校要覧



清く 強く 豊かに 生きる

和歌山県立きのかわ支援学校

〒649-7206 和歌山県橋本市高野口町向島 101-3

TEL (0736)42-0415 / FAX (0736)43-1993

HP <https://www.kinokawa-sh.wakayama-c.ed.jp/>

本校の教育

和歌山県立きのかわ支援学校グランドデザイン

「清く 強く 豊かに 生きる」

教育目標

一人ひとりの自立と社会参加を目指して、主体的に生きる力の育成をはかる
～つながろう・学び合おう～

めざす学校像

- 一人ひとりが主人公になれる学校
- 安全で安心して学べる学校
- 保護者や地域とともにあゆむ学校

めざす子ども像

- 自分で考え、行動する子ども
- 好きなことを見つけ楽しむ子ども
- 自分を大切に、人を大切にする子ども
- 心身共に健康でたくましい子ども
- 人とつながりあえる子ども

めざす教職員像

- 人権を大切にする教職員
- 学び続ける教職員
- 保護者や地域とつながる教職員

具体的取組

①児童生徒の「生きる力」の育成と授業力の向上

- ・わかる授業作り
- ・自立活動の指導の充実
- ・系統的なキャリア教育の推進
- ・スポーツ・文化活動の推進
- ・つなぎ愛シート・個別の指導計画の活用

②安全・安心な学校づくりの推進

- ・人権を尊重した教育の実践
- ・いじめ・体罰のない学校づくり
- ・児童生徒の健康の保持・増進
- ・学校事故の未然防止
- ・防災体制の強化

③保護者・地域との連携・協働の推進

- ・地域の教育資源の積極的な活用
- ・育友会活動の充実
- ・センター的機能の充実
- ・学校運営協議会の活性化

自立とは ……症状や特性、発達程度に応じて、主体的に自己の力を可能な限り発揮し、よりよく生きていこうとすること。

社会参加とは ……症状や特性、生活年齢や発達程度に応じてその時々直面する社会（家庭、学校、地域職場等）で主体的に役割を果たしていくこと。

主人公とは ……様々な場面で、一人ひとりの個性を活かし、持てる力を十分に発揮するということ。

本校の特色 ～地域に愛され、地域と共に成長する学校づくり～



高野口マルシェ

コラボレーターズチーム（学校運営協議会及び高野口地域共育コミュニティ連絡協議会）のコーディネーターに、助言を受けながら、児童生徒が日頃の学習の成果を発揮する1つの場として、令和3年度から始まりました。地域産業や企業の協力を得て、製品作りや販売活動の充実に努めています。また、様々な人と関わりながら繋がる体験を積み重ね、コミュニケーションや自己理解・他者理解の力を培っています。



地域貢献

本校周辺には、様々な公共施設があり、体験的な学習の機会が豊富です。地域と共にある学校を目指し、近隣の清掃やブルタブを車椅子に交換して施設へ寄贈する活動を通して、地域の方への感謝の気持ちと地域に役立つ喜びを感じています。



部活動

放課後の課外活動として、高等部の自主通学の生徒を対象に行っています。ソフトテニス部、サッカー&ソフトボール部、和太鼓部、の3つの部があり、様々な大会に出場しています。



学校沿革

- S 60. 12. 24 第1期工事起工式(普通・特別教室棟)
 S 61. 4. 14 開校式・入学式挙行
 7. 1 第2期工事着工(管理棟、普通・特別教室棟)
 7. 14 校章決定
 S 62. 7. 21 第3期工事着工(特別教室棟、体育館)
 S 63. 3. 24 校歌決定
 12. 20 第4期工事着工(プール)
 H 2. 2. 20 第5期工事着工(運動場整地等)
 H 8. 11. 22 創立10周年記念式典挙行
 H18. 5. 2 開校20周年記念式典及び校舎増築竣工式挙行
 H20. 4. 1 和歌山県立きのかわ養護学校から校名変更
 H22. 4. 1 校舎中棟、大規模改修
 H23. 10. 28 校舎南棟、大規模改修
 H25. 6. 26 校舎西棟、大規模改修
 H27. 5. 15 創立30周年記念式典挙行
 H27. 8. 1 校舎東棟、大規模改修
 H29. 6. 28 校舎管理棟、大規模改修
 R 4. 3. 学校キャラクター「きのマン」決定
 R 6. 3. プール改修



学校概要

□校区

橋本市 伊都郡(かつらぎ町 九度山町 高野町)
 紀の川市(貴志川町を除く)

□種別 / 設置学部

	小学部	中学部	高等部 普通科
肢体不自由部門 修業年限	6年	3年	3年
知的障害部門 修業年限	6年	3年	3年

□通学方法

スクールバス8台 (一部公共交通等による自主通学)

□児童生徒数(令和7年5月1日現在)

	小学部	中学部	高等部	合計
肢体不自由部門	4名	6名	1名	11名
知的障害部門	106名	43名	53名	202名
合計	110名	49名	54名	213名

□教職員数

校長1名／教頭2名／事務長1名／学部主事3名／教諭
 83名／養護教諭1名／養護助教諭1名／常勤講師19
 名／事務職員3名／栄養士1名／実習助手2名／校務員
 1名／介助職員14名／学校給食調理員5名／看護師3
 名／教育業務補助職員1名／学校業務補助員2名／学校
 医7名(内科・整形外科・眼科・耳鼻科・精神科・歯科・
 薬剤師)

校時表

	小学部(45分)	中学・高等部(50分)
1	9:00~9:35	8:50~9:25
休憩	10分	5分
2	9:45~10:30	9:30~10:20
休憩	10分	10分
3	10:40~11:25	10:30~11:20
休憩	10分	10分
4	11:35~12:20	11:30~12:20
	休憩(50分)	給食・休憩(50分)
5	13:10~13:20	13:10~14:00
休憩	5分	5分
6	13:25~14:10	14:05~14:55 (水14:00~14:15)
休憩	10分	なし
7	14:20~15:05	14:55~15:15
下校 時間	月・火・木・金	15:15
	水	14:20
	※小学部 1~3年 月	13:25

主な行事(予定)

前期	4月	転入学式 入学式 全校集会 新入生歓迎会 家庭訪問
	5月	育友会総会 授業参観 遠足(小) 避難訓練 修学旅行(高)
	6月	学校見学 授業参観 同窓会総会
	7月	高野ロプチマルシェ 授業参観 ボランティア講座
	8月	登校日 ボランティア講座
後期	9月	個人懇談会 体験入学 授業参観 育友会交流会 進路懇談会
	10月	育友会施設見学 修学旅行(中) 授業参観
	11月	学校開放月間 避難訓練 高野ロマルシェ 修学旅行(小)
	12月	学校間交流(中) 生徒会選挙(高) マラソン大会(小中)
	1月	二十歳を祝う会 生徒会選挙(中) 授業参観 進路懇談
	2月	個人懇談会 卒業を祝う会 児童会選挙
	3月	入学面接 入学選考 卒業式 入学説明会 修了式



給食(個に応じた食形態)



入学式



修学旅行

小学部 教育課程 II 類型（I 類型・III 類型は別）

小学部は、内面の育ちを充実させるとともに、自他の存在を認め合い、他者とのかかわりをひろげ深めていく時期である。集団の生活を通して、自らをコントロールする力と個々に応じたコミュニケーション力を培い、日々の生活を主体的に切り開いていく力の獲得を目指す。



自立活動



国語

令和7年度 肢体不自由部門 低学年					
	月	火	水	木	金
1	自立活動				
2	自立活動・日常生活の指導				
3	国語	図画 工作	算数	音楽	体育
4	日常生活の指導				
5	自立活動				
6		生活	自立 活動	生活	特別 活動
7		自立 活動	自立活動		

令和7年度 知的障害部門 低学年					
	月	火	水	木	金
1	日常生活の指導				
2	自立活動	音楽	自立活動	1年 国語 2年 体育	1年 算数 2年 体育
3	国語	1年 算数 2年 音楽	生活	1年 体育 2年 国語	1年 体育 2年 算数
4	日常生活の指導				
5	日常生活の指導				
6		生活	日常生活 の指導	図画工作	特別活動
7		日常生活 の指導	日常生活の指導		

中学部 教育課程 II 類型（I 類型・III 類型は別）

中学部は、思春期をむかえ心とからだが大きく変化する時期である。この時期に、心とからだの調和をはかりつつ集団との関わりの中で自己を形成し、主体的に楽しく生きるという意欲を高め、将来の社会を見据えて生活に生かせる力の獲得を目指す。

令和7年度 肢体不自由部門					
	月	火	水	木	金
1	日常生活の指導				
2	自立活動				
3	音楽	数学	保健体育	国語	職業・家庭
4	日常生活の指導				
5	美術	特別活動	自立活動	理科・社会	総合的な 学習の時間
6	自立活動		日常生活 の指導	自立活動	自立活動
7	日常生活の指導	日常生活の指導			

令和7年度 知的障害部門					
	月	火	水	木	金
1	日常生活の指導				
2	自立活動	社会	理科	自立活動	職業・ 家庭
3	国語	保健	数学	英語	
4	国語	体育	国語	数学	総合的 な学習 の時間
5	美術	特別	自立活動	自立活動	
6		活動	日常生活 の指導	音楽	
7	日常生活の指導	日常生活の指導			



職業・家庭

高等部 教育課程 II 類型（I 類型・III 類型は別）

高等部は、青年期であることをふまえ、自己の課題と向きあいながら解決する力を身につけ、社会生活を営む準備をする時期である。義務教育で積み重ねてきた基礎的な学力を更に高め、自主的、主体的な活動を経験する中で、社会生活で実践的に生かす力の獲得を目指す。



作業学習



職業

令和7年度 肢体不自由部門					
	月	火	水	木	金
1	自立活動				
2	自立活動	家庭	自立活動		
3	音楽	美術	保健体育	作業学習	国語
4	日常生活の指導				
5	数学	理科・社会	自立活動	作業 学習	総合的 な探究 の時間
6	自立活動	自立活動	特別活動		
7	特別活動	特別活動			

令和7年度 知的障害部門					
	月	火	水	木	金
1	自立活動				
2	理科	作業 学習	家庭	作業 学習	数学
3	社会		美術		国語
4	自立活動		職業		英語
5	保健	特別活動 ／音楽	特別 活動		総合的 な探究 の時間
6	体育				
7	特別活動			特別活動	

※I 類型・III 類型を含むすべての教育課程は、ホームページに掲載しています。

センター的機能 ～障害のあるこどもたちの教育的ニーズに応じた適切な教育の提供～



進路学習 ～卒業後を見据えた実体験をととした取組～

中学部進路学習



進路とは？ ・様々な働く場所
・職場見学 ・職場体験 等

校内実習



・内職体験
・商品を扱う初めての仕事

校外作業実習



・農作業 ・商品化する前の仕事
・わかりやすい工程の作業
・達成感

具体的な学習として「職場見学から現場実習へ」

中学部

進路ガイダンス(各学年別)

職場見学(中学部2年生)

職場見学及び体験(中学部3年生)

小学部から、学校生活の中で、基本的生活習慣の確立、コミュニケーション力の向上、興味関心を広げる、役割を担う活動をととして、卒業後に向けて学習しています。

高等部1年生

校内実習(作業体験、2日間)※企業見学も含む

作業所・事業所見学(1～2日)

作業所見学(1日)

進路学習
『卒業生の
経験談』



高等部2年生

校外実習(農作業、2日間)

インターンシップ職場体験(希望者)

見学(作業所 → 全員)
(企業・職業訓練校 → 希望者)

産業現場等における実習(グループ)

産業現場等における実習(個人:第一次)

進路学習
『卒業生の
経験談』

高等部3年生

見学(作業所 → 全員)
(企業・職業訓練校 → 希望者)

インターンシップ職場体験(希望者)

産業現場等における実習(個人、進路が決定するまで)

福祉事業所(希望者) → 通所申請※『障害支援区分判定』『概況調査』
が別途必要:基本18歳誕生日以降

個人進路懇談・4者懇談

一般事業所・A型事業所希望者 → 求人票確認、応募・面接等(採否判定)
※ 障害者就業・生活支援センター 登録(希望者)
※『職業評価』『重度知的障害者判定』
場所:和歌山障害者職業センター(本人・保護者・学校)

進学希望者 → 応募・出願・入学選考(合否判定)

不合格の場合 進路変更

進路決定

産業現場等における実習



・様々なところへ実習(福祉事業所、一般企業、進学希望先等)
・「何がしたい」「何ができる」「仕事って楽しい」「仕事って大変」働く場で実習することで、しっかり自分と向き合っ
て、進路選択、進路決定へとつなげます。

案内略図



本校まで JR 高野口駅から約 1 km

□電車の場合 JR 和歌山線「高野口駅」から約 1 km 徒歩約 15 分

□自動車の場合 京奈和自動車道「高野口 IC」から約 2 km 南進約 4 分

和歌山県立きのかわ支援学校

〒649-7206 和歌山県橋本市高野口町向島 101-3

TEL (0736)42-0415 / FAX (0736)43-1993

HP <https://www.kinokawa-sh.wakayama-c.ed.jp/>

